

熊商 蛟黄

こうりょう



虫の目、鳥の目、魚の目

校長 飯田 恵子

「虫の目」は、物体に近づいて注意深く見る視点。「鳥の目」は、高いところから全体を見渡す視点。「魚の目」は、時の流れの中で物事を捉える視点。さまざまな視点・角度から物事を捉えると、自分の視野が広がり、多様な見方ができるようになります。

人にはそれぞれ見方・考え方の傾向(癖)があります。これも個性の一つです。自分の見方・考え方に個性があるように、他の人にも考え方の個性があることを理解したうえで、自分の思いを伝え、相手の思いを理解していく「思いやり」…この「思いやり」は心情的な思いやりというよりも「認知的な思いやり」。つまり、相手の立場や、別の視点に立ってみればどう見えるかということの思い描く思考力・想像力のことです。

卒業生の皆さん、「虫の目、鳥の目、魚の目」で物事を多角的に捉え、相手の思いに耳を傾け、どんな言葉を使って伝え、自分の思いを理解してもらえるか、互いが分かり合えるのかを「想像」しながら、社会に関心を持ち続けてください。



ごあいさつ

育友会会長 夕川 桂子

ご卒業、おめでとうございます。
高校受験で熊商を選んだ時から、それぞれに色々な希望や想いを抱えて3年間過ごされたことと思います。
将来の展望が定まりつつある人、まだ将来が具体的に見えない人、色々な想いを胸に今日の日を迎えていることでしょう。

コロナ禍の中、あらゆることが制限される中で出来ることを試行錯誤しながら何事も挑戦してきたこれまでの生活は、今後の皆さんの人生においてきっと糧になっているはず。どうか、自分の限界に負けてしまわないよう、負けそうなとき、苦しい時は家族や友人に話してください。必ず応援者がいます。ヒントをくれます。

自分の人生は自分が主役ということをお忘れず、何事にも挑戦し、つらい、暗い事が目に付くこの世の中を、眩しく輝かせてくださいね！

3学年担任から卒業生へ贈る言葉



学年主任/上田晃裕

自分の「軸」をぶら下げて
「ヤフイ」の前に
「ヤホエ」を
大人に成長して
3学年主任 上田晃裕

走り続けよう 自分のペースで！
楽しみながら走ろう！
雲外蒼天
この雲の上には青い空がひろがっている



1組担任/吉田真一



1組副担任/江上政孝



2組副担任/馬本竜司



2組担任/天野洋

「経験は思考から生まれ、
思考は行動から生まれる」
ハンズ・ミンデル
これらも
「後悔なき前進」
を続けてください。
天野洋

七転八起
山崎伸枝



3組担任/山崎伸枝



3組副担任/中野伸一



4組副担任/高木文代



4組担任/的場美恵

笑う門には
福来たる！
3-4担任 的場美恵

夢を大切にしてください！
「次にどんな夢を
掲げるか、それが
いっしょ重要だ。」



5組担任/杉本大剛



5組副担任/菱崎史



6組副担任/園田貴啓



6組担任/半嶋美沙代

**直向きに
誠実に**

動いた先に
未来がある
勇気を持って
前進を



7組担任/中尾恩



7組副担任/大森雄史



8・9組副担任/山内一祥



8組担任/矢橋忠彦

日々の積み重ねを
大切にして
1歩1歩 夢に向かって
進んでいって下さい

祝・卒業
他人に迷惑を掛けず、
後悔のない人生を！
3年9組担任 村上 優



9組担任/村上優

第36回 熊商デパート

新章 突入
～心(しん)から温まる
おもてなしを添えて～

オープニングセレモニー



12月2日3日に第36回熊商デパートが開催されました。

仕入から販売まで本格的な実践スタイルで、熊商オリジナル商品を考案するなど、圧巻の店舗数は勿論ですが徹底したおもてなしにより、今年も最高で大盛況でした。

2の1



1の2



3の2



3の5



1の6



1の2



1の9



1の7



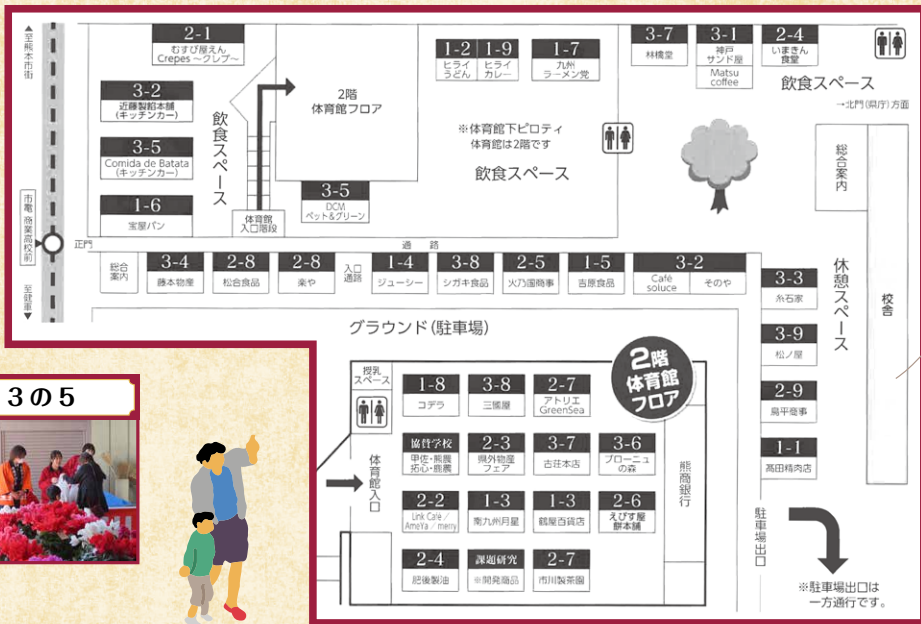
3の7



3の1



2の4



3の3



3の9



3の5



3の4



2の8



1の4



2の9



3の8



2の5



1の5



3の2



1の1



吹奏楽部演奏



総合案内



駐車場の様子



1の1



2階体育館フロア



電算室

山崎製パンとコラボランチパックを共同開発!
 今年の1月と2月に、ランチパック「熊本県産デコボン果汁入りゼリー&ミルクホイップ」を沖縄を除いた九州各県で、販売しました。県民の皆様にも馴染みのある味を探すことにも苦戦しました。また、1袋につき1円を熊本城復興・復旧に寄付することから瓦模様と石垣をモチーフにパッケージデザインを考えました。お買い上げいただいた皆様、たいへんありがとうございました。



マーケティング部

熊商デパートを終えて

お客様の声

たくさんの来場者で、どのお店も盛況でした。

子供達の頑張る姿に、思わずたくさんお金を使ってしまいました。

熊商デパートの各店が本格的で、人気店の大行列にビックリしました。

活気溢れる熊商デパートで、子供たちが楽しそうに案内や接客している姿をみて若いパワーを沢山もらいました。

遠方に行かないと購入出来ないものがたくさん買って大満足でした。

来年も楽しみです。

熊商デパート職員実行委員長
馬本竜司



初めに、育友会の皆様方には、令和5年度第36回熊商デパートに多大なご協力を頂きましたことに感謝いたします。おかげさまで、今年度の熊商デパートも大盛況に終えることができました。

今年度は「新章突入～心(しん)から温まるおもてなしを添えて～」というテーマのもと、コロナ禍以降初めての一般開放となりました。生徒はもちろんのこと、職員の半数以上も一般開放を行っていた令和元年以前の開催を経験しておらず、不安が募る中でのスタートでした。しかし、生徒達が真摯に熊商デパートに向き合い、計画を重ねたことで、12,845人ものお客様を迎え入れることができました。来年度もこれまでの熊商デパート以上のものを作り上げるべく、生徒と計画を進めていこうと思います。どうぞ、ご期待ください。

生徒実行委員長
谷川陽祐



今年は新章突入というテーマのもと、完全一般公開となり、コロナ禍以前の熊商デパートに近づけつつ、多くのお客様が来客されることを想定しながら日々準備をしてきました。

今まで先輩方がつくり上げてきたものに加えて新たなものをつくりたいと考えました。昨年までの傾向として大人の方が多いことがわかっていましたので、若者の来店増を目指してTikTokやInstagramなどを使い広告をしました。当日、多くの高校生や中学生にもご来店いただいたことから、結果に結びつけることができましたとやりがいを感じました。協賛企業様の協力のもとで各クラスの店長を中心に仕入れから販売まで工夫を凝らしたことも成功に繋がったと感じました。三年間熊商デパートで経験してきたことを将来活かしていきたいです。来年度もご来店よろしくお願います。

文化発表会

生徒会主催の文化発表会

普段目にしない文化・商業系部の活動に触れ、生徒間で熊商の素晴らしい文化に対する理解を深める事ができ、良い機会となりました。今後の活動も更なる活性化が期待されます。



育友会活動報告

第72回全国高等学校PTA連合会大会 宮城大会

8月24日(木)～8月25日(金)に開催された同大会。

「豊かな杜につむぐ虹の光」～しなやかな強さで生き抜く力～のテーマのもと、盛大に開催されました。

大会前日、熊本県からの参加者は東日本大震災の宮城県名取市閑上地区の震災メモリアル公園等を見学しました。

大会においては、予測不可能な時代に生きる子供たちの為に、様々な角度から持続可能なサポートを出来るよう、分科会に参加し、多くの学びを得ました。

また、記念講演として仙台育英高校野球部の須江航監督の貴重な講演を聴くことができ、実り多い2日間でした。



同窓会との三者懇談会

10月20日(金)に新町の料亭「喜楽」にて熊商同窓会、先生、育友会の三者懇談会が開催されました。

この会は同窓会の提案により、毎年三者の親睦、連携を図るために行われています。熊商の歴史を知ることができ、何より、同窓会の皆様が暖かい心をもって在校生を見守り続けていることを知ることができました。

同窓会は県内はもとより、福岡支部・大阪支部・東京支部があり、それぞれが活発に活動をされており、改めて熊商の層の厚さに驚きました。



育友会PTA学習会

今回は、熊本市こころの健康センターより お2人の講師をお招きし実施致しました。

思春期に生じやすい問題、子供達は急速な成長とともに第二次性徴がみられ精神疾患にかかりやすい時期であるそうです。大人としては、子供のSOSを見逃さないように気配りをし、子供の話はじっくり聴いて一緒に考える→近寄って来たら相手をする、離れた時は手を出さない。

大人の価値観は、(命令)ではなく(参考)として伝えるなど、話の聞き方のコツや相手への寄り添い方を学びました。又、ゲートキーパーとは、悩んで居る人に気付き声をかけ話を聞いて必要な支援につなげ見守る人の事。

高校生保護者にとって子供の接し方等有意義な勉強会になりました。



編集後記

三年生の皆様ご卒業おめでとうございます

心よりお慶び申し上げます

やっと従来の学校行事が一通り開催されるようになり、思い出も感動も倍増の1年でした。熊商で過ごした名場面の一部を、伝統の継承として抜粋しました。

今後はもっと熊商生の色々な活躍のシーンがSNSで発信され、目にする機会が増え皆を魅了する事でしょう。もっともっと熊商ファンが増えますように。